

社長のための 「事業を引き継ぐ失敗しない具体策」

～ご子息に引き継ぐ場合、社員に引き継ぐ場合、それ以外では方策が変わります～

I. 引継ぎ戦略～事前準備～

- ・ 自分の意思決定
～「だれ」に「いつ」から「どこまで」やって欲しいのか
- ・ まず誰に相談すべき？ 社内調整の進め方
- ・ 同族への根回しの進め方
- ・ 役員・社員への根回しの進め方
- ・ 銀行・株主との関係づくり

II. 後継者候補への説得方法

- ・ ご子息が後継者となる場合
- ・ 後継者の配偶者をどう説得する？
- ・ 社員等の第三者が後継者候補の場合の選定方法
～論文試験によるわかりやすい判定法
- ・ 後継者に伝えるべき言葉

III. 社長引継ぎの手順

- ・ 引継ぎ後にNo.2となる人物のポジションを明確にする
- ・ 社内組織を変える(部門の集中、新部門)
- ・ 古参社員への対処法

IV. 後継社長を確実に定着させるためのフォロー法

- ・ 後継社長を定着させる5つのポイント
- ・ 「満足レベル」から考える戦略
- ・ 世間の評判にどこまで目を向ける？
- ・ 引退後、自分自身の身の処し方

V. 事例に学ぶ社長の引継ぎ

- ・ 老舗であるがゆえのジレンマ:外面と実情のギャップ
- ・ 娘婿に全件を委任する?:会長の権限の持ち方
- ・ 子飼社員へのバトンタッチ:将来を見越した体制づくり
- ・ 中継ぎ後継者を立てる場合
～その後、身内にどう引き継ぐのか …ほか

【講師紹介】

ひらまつ よういち
平松 陽一氏

IMコンサルタント代表取締役



後継社長指導歴 40 年、経営関係著書 60 冊。企業に入り込み、社長と後継者の関係創りを通して問題解決を行う。組織特性を活かした、社長後継者の立ち位置の示し方は的確と定評があり、10 年 20 年、3 代 40 年に渡り、各社で懐刀として活動している。企業の存続を前提とする、後継者を見極める目の確かさと、責任を持って育てる姿勢に多くの経営者が共感。関係先は、大企業から小企業まで多岐にわたる。

【主な著書】「100年続く老舗企業に学ぶ生き延びる企業の組織存続力」「新規開拓営業が企業を救う」「教育研修の効果測定と評価の仕方」「中期経営計画の立て方・動かし方」「部下を伸ばす人事評価」他多数。

日時	2018年11月9日(金) 17:00～19:00 (受付30分前～)
受講料	6,000円(税込/お振込)
会場	東宝日比谷ビル17F [千代田区有楽町1-2-2]
対象	企業経営者様、会計事務所様
来場特典	第三者の後継者選定に使いやすい 「オリジナル論文試験問題」

(お申込み
お問合せ) 保険サービスシステム株式会社
東京中小企業経友会事業協同組合

【最新情報はWebにて!】⇒ HP申込 公式サイト www.hokenss.co.jp

申込要項	セミナー: <input type="checkbox"/> 11/9 (金) No.3488 参加日に☑		
貴社名			お電話
ご住所	〒 _____ ※ 受講案内をメールにてお送りします。		
ご参加者	お名前	お役職	メール

※ 上記はすべて必須情報です。記入いただく個人情報は、セミナー申込みのために利用します。記入いただかないと、手続きができない場合があります。開示等については個人情報管理責任者(03-3591-1515)にお問い合わせください。以上にご同意の上で送付ください。

お申込み

TEL

0120-88-7000 9:00-19:00(平日)

FAX

03-3591-2525